

天疱瘡の 講演会・療養相談会が終了しました

1. 日 時 平成 26 年 5 月 10 日 (土)
13 : 30 ~ 16 : 00
2. 場 所 サンシップとやま 501 号室
3. 参加者 15 名 (患者 12 名 家族 3 名)
4. 内 容 講演会と療養相談会
5. 講 師 富山大学附属病院 皮膚科
准教授 牧野 輝彦 氏



・天疱瘡とは

自己免疫性水疱症で、皮膚・粘膜を攻撃する抗体が体内で作られてしまい、その結果表皮の細胞がバラバラに離れて水疱がたくさん現れる病気。

・天疱瘡の治療

軽症でもステロイド全身投与が原則

ステロイドが効かない場合→ステロイドパルス療法 **大量γグロブリン療法**

・病気の経過

皮膚科専門医を受診し、早期に正しい診断を受けることが大切。適切な治療で、予後はかなり改善される。

参加者からの声

- ・講師の話は分かりやすかった
- ・今後もこの病気の医療講演会や専門医相談会、患者交流会があれば参加したい

